

7月定例会（企画：株式会社大林組）

◆日時：2019年7月18日（木）14:00 - 16:00

◆場所：株式会社大林組 技術研究所内本館（テクノステーション）
（東京都清瀬市下清戸 4-640）

https://www.obayashi.co.jp/company/detail/post_119.html

◆内容 テクノステーションの見学

技術研究所の中核施設となる本館 テクノステーションは、最先端の環境配慮、安全安心、研究環境の3つをコンセプトに掲げています。

最高水準の省エネの達成や世界初のスーパーアクティブ制震システムの採用、知的生産性の向上をめざしたワンルーム型ワークプレイスなど、

大林組が培ってきた技術が結集しています。数多くの先端技術を取り入れたテクノステーションは未来へ向かう起点であり、新たな技術を創造する場となります。

<https://www.obayashi.co.jp/tri/>

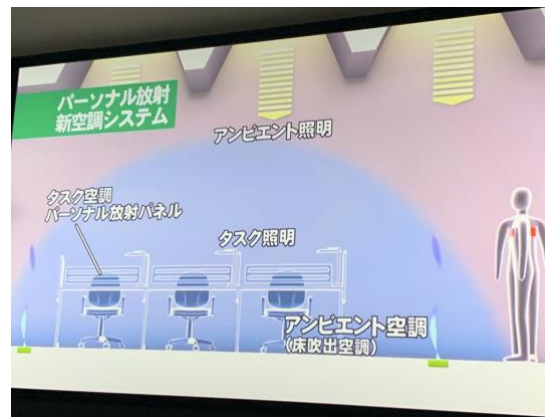
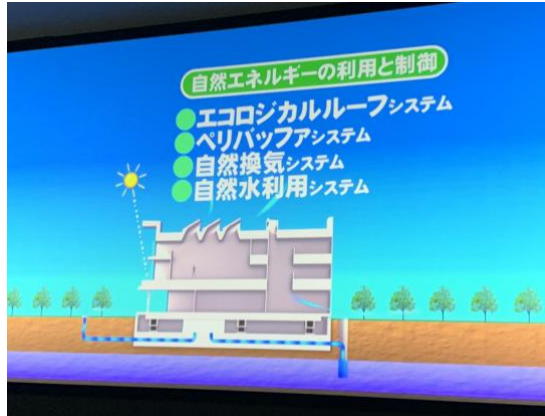
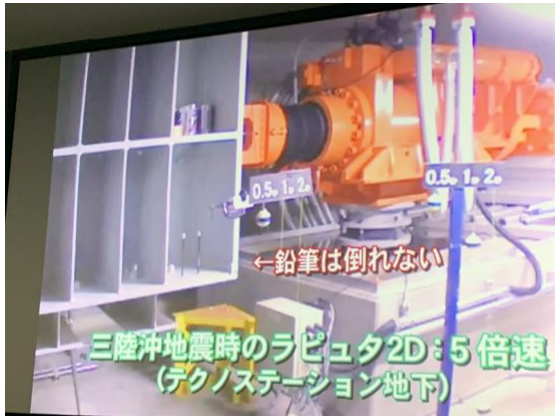
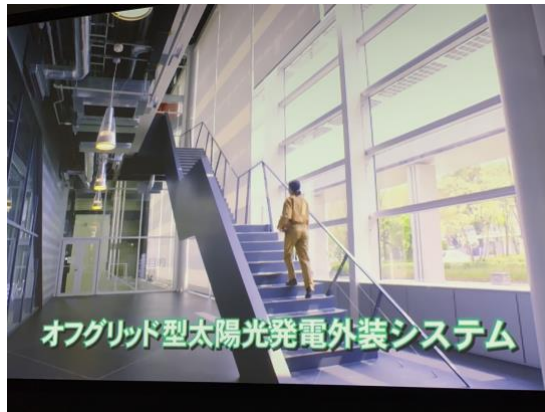
<https://www.obayashi.co.jp/tri/technostation/>

◆スケジュール

- ・ 概要紹等 14:00 ～ 14:50
 - ・ ご挨拶 14:00 ～14:05
 - ・ 技研紹介 VTR 14:05 ～ 14:20
 - ・ 技術紹介プレゼン（小島） 14:20～14:50
- ・ 施設見学 14:50 ～ 15:50
 - ・ テクノステーション 14:50 ～ 15:35
 - ・ オープンラボ 15:35 ～ 15:50
- ・ 質疑応答 15:50 ～16:00

◆当日の写真







◆開催関係者への礼状

大林組

本社設計本部 設備設計部

部長 小島義包様

写：知的オフィス環境推進協議会運営委員各位

同志社大学理工学部 三木です。昨日は知的オフィス環境推進協議会の定例研究会を貴社の技術研究所で開催させて頂くことができ、誠に有り難うございました。

本協議会では、貴社の技術研究所がウエル認証を取得されたニュースを得た時から、運営委員会では見学をさせて頂きたいと念願しておりましたが、私の研究室の卒業生が2名いる程度で、なかなか実現には至りませんでした。このたび小島様のご高配を得て実現したこと、大変有り難く、また嬉しく思っております。

まず驚いたのは竣工して10年にもなるにも拘わらず、当時から最先端の建築、オフィスとして計画されていたことです。最近では検討対象になるのは当然ですが、少し前までは研究段階にしかなくてなかった設備を大幅に取り入れ、それが現在でも一般的なビルやオフィスではまだまだ実現されてない先進的技術であるという点です。この計画を実現させた貴社の先進性は本当に素晴らしいと感動しました。

そして、最大の特徴が、2017年度に取得された世界初のウエル認証のゴールド。ビルとしては世界初ということに驚きました。米国やオーストラリア、英国などではすでに多数のビルがウエル認証をとっていると思っていましたので、これには世界も驚いたことと思います。海外の新聞記事に出たこと、貴社の名を大いに高めたと思います。また、それを契機に、多くの見学者（年間3000人以上！）が清瀬を訪問していること、200名の執務者・エンジニアの皆様にとっては、見学者のお陰で仕事が進まないという嬉しい悲鳴が上がってきそうかなと心配します。10年以上前、新丸ビルのエコツェリアに知的照明システムと輻射空調システムが導入されたとき、毎日数組、10数名の方が見学に来られて仕事にならないと嬉しい悲鳴をエコツェリアの方が仰っていたことを思い出しました。

見学をさせていただきました多くの設備の中で最も驚いたのは200名、長手方向90mのワン

プレートの大規模オフィスが2, 3階の吹き抜けとなっており、極めて高い天井で、その天井からは拡散した太陽光がふんだんに入ってくること、また、3階相当部分の空中廊下が2カ所、スチールファアー入りのコンクリートだけで製作されていること、そこを通るとオフィス全体を上から眺められること、そして見学の我々もそこからオフィス全体を、真上から眺めることができ、一人一人の皆様の机上也パソコンも、通路も、キャビネットも、パーソナル空調システムも、パーソナル照明システムも詳細に眺めることができたことです。これはあり得ない空間であり、あり得ない見学対応だと思いました。

その他、すべての建物の屋上に太陽電池が取り付けられ、ZEBを実現していること、40%の高効率で大型のコジェネレーション発電で熱水が余るので、それを再利用して発電していること、大型の蓄電池で電力需給の調整を行っていること、免震だけで無く、100トンの油圧シリンダー4基で完璧なアクティブ制震の建物となっていること、どれをとっても驚きの設備ばかりでした。また、阪神淡路大震災の実振動の70%を体験させていただき、その揺れがアクティブ制震技術で、ほぼ完璧に、震度1程度になることも実体験できました。

今回の見学会で、非常に多くのことが体験でき、参加者の皆様も驚きの連続だったと思います。貴社の技術力は東京スカイツリーの建設などで有名ではありますが、どちらかと言えば土木など巨大建築分野でトップクラスと認識していたのですが、今回の見学で、オフィスデザインに関しても、また、ウエル認証のとれるビル建築に関してもトップクラスの技術をお持ちだと、改めて認識した次第です。

今回の件、小島様とご関係者の皆様の多大なるご高配の賜と感謝を申し上げます。誠に有り難うございました。

今後ともどうかよろしく願いいたします。